

精密農業

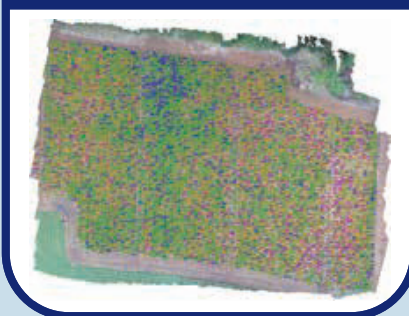
- ドローンで撮影した画像をもとに、葉色解析サービス「いろは」により生育管理。
- 農薬散布サービス「はかせ」とスマートドローンプラットフォームの連携による効率的な自動適所散布を実現。

1. ドローン撮影



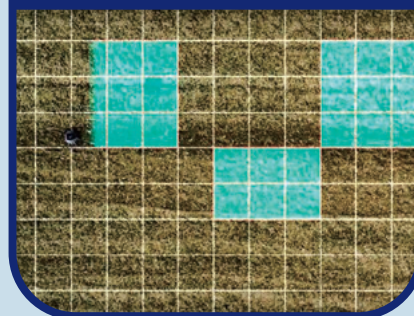
育成状況を遠隔サポートにより自動撮影

2. 生育管理



クラウド解析により、生育状況を把握

3. 自動適所散布



生育状況に応じて、自動的にルートを生成、適所散布を実施

農薬散布ドローン「X-F1」



サイズ 縦横1,957mm×高さ660mm

タンク容量 10L

飛行時間 13分以上（10L 搭載時）

散布 1ha以上（1回の飛行）

導入メリット・効果

農地の状況を把握することで、農作業の効率化を実現

農薬

20～30% ↓

雑草マップによる適所散布により、農薬の利用量を削減

肥料

20～30% ↓

生育マップによる適所散布により、肥料の利用量を削減

販路調整

2週間

生育マップによる収穫予測により、事前の販路調整が可能に

法人お客さまセンター

0077-7007（無料） 0120-921-919（無料）
受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

KDDI × SkymatiX
Remote Sensing as a Service

スマートドローン
HPはこちらから

